

# テーマ：JKK改善活動の「見える化」による活性化

【会社名】株式会社 青山製作所

## I. 活動の種類

【 1.運営事例】

【 2.テーマ事例】

- |   |   |   |                                 |                               |
|---|---|---|---------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> TOPの理解と関心                  | <input checked="" type="checkbox"/> 活動の意義と嬉しさの体験  | <input checked="" type="checkbox"/> ほめる | <input type="checkbox"/> 段取り力向上 | <input type="checkbox"/> 業務改廃 |
| <input type="checkbox"/> 事務局の充実による牽引力強化             | <input type="checkbox"/> 計画的な指導員育成                | <input type="checkbox"/> プロセス改善         | <input type="checkbox"/> 再発防止   |                               |
| <input checked="" type="checkbox"/> 活動の目的とゴール明確化と実行 | <input checked="" type="checkbox"/> その他( 嬉しさの共有 ) | <input type="checkbox"/> その他( )         |                                 |                               |

## II. アピールポイント

「活動の見える化」の種類

### 1) 活動事例フォーマット作成

- ・活動の整理ができる ・振り返りやすい
- ・効果の把握ができる(定量/定性)

### 2) 社内事例共有会&展示会の開催

- ・楽しい会 ・発表者、見学者双方の意識向上

## III. 背景

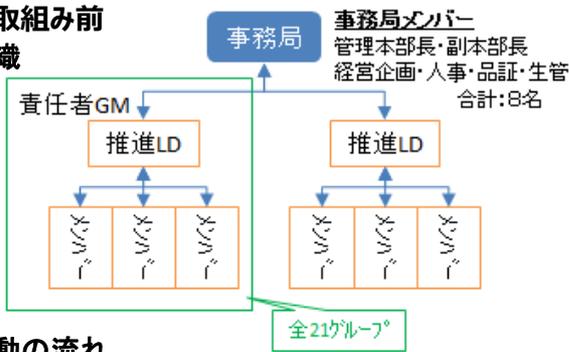
2016/9月 事技部門「仕事の質向上」活動開始

- 「もっと良い仕事をしよう！」が合言葉
- JKKの考え方を導入した業務改善活動開始半年が過ぎ、実施者は嬉しさを感じ始めているものの、全体的になかなか進まなかった。
- <課題> **ほぼ全員がJKK初心者なので・・・**
- 改善の進め方を明示しなければならない
- モチベーションの維持・向上の施策が必要

## IV. 運営事例の場合

### 1. 取組み前

#### ■組織



#### ■活動の流れ

### 1) JKK導入教育

目的:JKKの考え方を身近に感じて貰う

- ・難しい話はしない
- ・グループワークで楽しく
- ・演習型教育

**はじめの人にもわかる 簡単!**  
自工程完結 基礎編

自工程完結の考え方、「もっと良い仕事をしよう!」

**演習内容**

青山太郎さんが定年退職するので本場で送別会を実施します。このような宴会は、チーム交代で幹事を行っており、若い人達で企画運営をしています。今回は私たちに順番が回ってきました。いつもお世話になった人なので、絶対に成功させ、楽しく見送りたいと考えています!

「今まで長い間、ご苦労さま〜」

演習：送別会の準備をJKKの手順に沿って計画する

### 2) 手順書の整備&改善活動

#### 手順書の整備

- ・手順書が必要な業務洗い出し(手順書を揃える)
- ・手順書どおりに仕事をする

#### 改善活動

- ・目の前の困りごとや不具合について業務改善
- ・できることからトライしJKKの「嬉しさ」を感じて貰う

**なかなか進まない!**

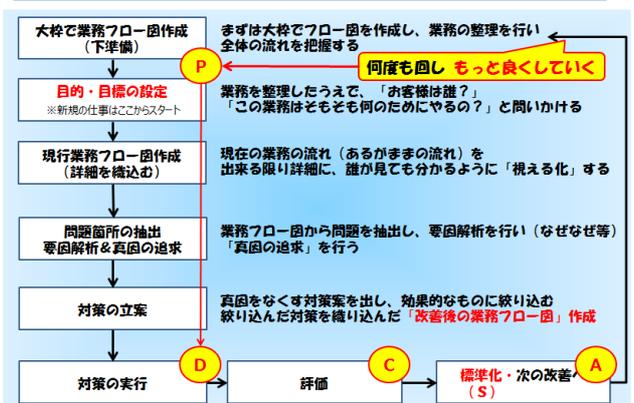
QC手法や問題解決7ステップは分かるけど  
JKKの改善はどうやってやるの?

### 2. 対策/取組み後

## → どうすれば活動の活性化に繋がる?

### 1. JKK改善プロセスを明確にした

改善のプロセス 全体像 (具体的な流れ)



### 2. 教育資料に織込んだ

「う〜ん、これだとアウトプットが標準化なので、改善の嬉しさが視えないよお」



### 3. 改善事例フォーマットを作成し活用(参考1)



「そうだ! 改善の中身が分かるようなフォーマットに纏めればいいんだ」

**注意!**

「また新しいことが増えるの?」とならないよう  
使い慣れた「創意工夫」フォーマットを転用(参考1)

### 4. 改善事例共有会&展示会開催

- 折角できあがった事例を表に出そう!
- 「いいね!」を横展開しよう!
- 発表者のモチベーションを上げ、見学者に良い刺激を!
- 楽しい雰囲気になるような場にしよう!**

### 3. 改善事例フォーム 実際の事例内容 (参考 1-1~3 参照)

### 4. 改善事例共有会&展示会

#### 開催時の工夫

ポリシー： ダメ出しの発表の場ではなく、明るい雰囲気、発表者を褒める場とする

- ・ 会場には、机・椅子を撤去し、自由に閲覧できるようにする (また、立ち上がると聴きに行く姿勢になる)
- ・ 強制ではなく、手を挙げた部署の代表事例とする
- ・ プロジェクタ投影ではなく、A0用紙に改善事例を壁に貼り付け、指棒による発表
- ・ 壁伝いに順次発表を行う
- ・ 審査は行わず、所属本部長による講評のみ
- ・ 講評の際は、決してダメ出しをせず、3つ褒めて1つ今後のためのアドバイスとする
- ・ 発表者全員に褒賞を授与する

2018年2月5日  
自工程完結推進事務局

自工程完結 改善事例共有会&展示会のご案内

2016年9月以降、事技部門の自工程完結推進活動について、目的・方針を定め、日々業務改善に取り組んでいます。

活動目的： 事技部門の生産性向上=『仕事の質向上』  
活動方針： 『もっと良い仕事をしよう!』を合言葉に  
明るく楽しく元氣よく活動に取り組む

2017年度は、「できることから改善活動」を進め、まだ小さなテーマですが、ようやく改善事例共有会の開催が出来るようになりました。今後益々、活動の弾みをつけるためにも、是非多くの方にご参加頂ければ幸いです。

■ 日時/場所  
3/28 (水) 9:00~16:30 物流情報2号館 第1会議室B  
09:00 ~ 10:00 事例展示  
10:00 ~ 12:00 改善事例発表  
(13:00 ~ 15:00 ひとり1テーマ発表大会)  
15:00 ~ 16:30 事例展示

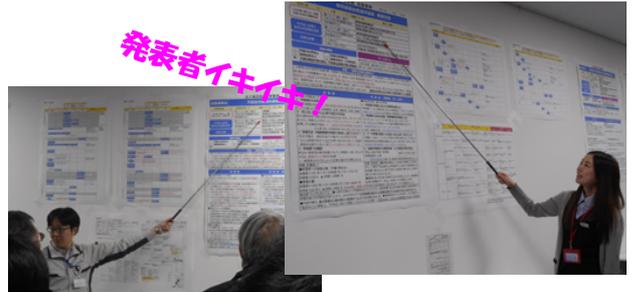
■ 開催趣旨  
目的： 改善事例を「見える化」し、活動の良さ・楽しさを部署間で共有する  
事例発表者のモチベーションを上げる  
・ 「いいね、やってみよう」という気持ちを持って貰う → 活動範囲を広げる  
・ 改善点の横展開を図る → 様々な仕事で応用できるので「生産性向上」に繋  
・ 発表者へ褒賞授与 → 本人のモチベーション向上と、他者へ良い影響を与え

■ 事例内容 (全8事例の発表・・・詳細は別紙参照)  
・ 発表A班 総務人事G 経理G 調達G 生産管理G  
発表B班 型技術G 生産技術G お客様品質G 商品開発G

■ 発表方法  
・ 改善事例フォーマット及び業務フロー等を貼り付け、さし棒による発表

■ 参加者  
・ 役員、GM、TM、及び一般の希望者

以上



発表者イキイキ!



若い人もベテランも  
一緒になって見学!



発表者と見学者が近いって  
とっても良いよね!

役員・マネージャーも  
興味津々!



講評者の話しに  
真剣に耳を傾ける!

### V. 結果、今後の進め方、所感

#### ■ 結果・気付き

JKK改善活動の、「見える化」による活性化の目的は、JKK改善プロセスを明らかにし、2つの施策  
① 改善事例フォームの作成 ② 改善事例共有会&展示会 を実施したことで基盤ができました。  
共通して大切なことは、「改善による嬉しさ」をいかに表に出し、共有すること であると感じました。  
あるマネージャーからこんなことを言われました。「この活動のお蔭で、日頃は目立たないけど頑張っている人にもスポットが当たるので、本当に良いと思います」ととても印象深い言葉でした。  
まだまだ活動に消極的な部分がありますので、これを励みに継続して取り組もうと思います。

#### ■ 今後の課題

2016年9月より活動を開始し、1年半が過ぎます。これまでは成果を求めず、できることからやってみよう! 自工程完結を身近に感じよう! というのが事務局の活動趣旨で、ベース造りを優先しましたが2018年からは、いよいよ部署横断的な業務、基幹業務、そして経営課題に取組み、会社にとって成果のある嬉しい活動にチャレンジします。ますます難しい局面になると思いますが、「明るく・楽しく・元氣よく」を忘れず、次のステージを楽しみたいと思います。

